



TOKYO CHUO SHIN ROTARY CLUB 東京中央新ロータリークラブ週報

例会日 毎週月曜日(12:30~13:30) 会場 帝国ホテル3F 舞の間

会長 野呂 洋子

幹事 辻 喜代子

事務局 〒104-0061 中央区銀座8-11-12 正金ビル2F

TEL 03-5537-0270 FAX 03-5537-0271

<http://blog.livedoor.jp/chuoshin/>

2016-2017年度 国際ロータリーテーマ「人類に奉仕するロータリー」

本日の例会 第645回 2016年12月12日(月)

卓話に代えて『定款細則改正問題協議』

例会報告 第643回 2016年11月28日(月)

出席率 59.09% (出席者21名+メンバー75名/正会員48名-休会4名)

★ 会長報告 (野呂洋子会長)

昨日ロータリー財団のシンポジウムに出席し、留学生の報告を聞き、ジョンF ジャーム RI 会長にもお会いできました。シンポジウムでは、世界は大変厳しい状態が続く政治的にはどうにもならないが、ロータリークラブや民間が動いて少しでも打開していきたいとお話がありました。留学生に対する支援や、ロータリーの僅かな支援プロジェクトでも世界の取り残されている人々の役に立っていることを感じました。

★ 幹事報告 (辻喜代子幹事)

- ・今週の配布物は週報、地区大会のお知らせ(2017年2月22日)、ニューモラルです。
- ・合同クリスマス例会用のプレゼントの「お願い書」も配布しましたのでよろしくお祈りします。
- ・ロータリーの友11月号には「難民への奉仕活動」に頑張っているロータリアンが取り上げられていますので、是非お読み下さい。
- ・当クラブの長谷川純会員に米山功労賞が授与されました(長谷川会員は欠席)。

★ インターシップミーティング報告 (時枝紀子会員)

私が地区のグループ幹事として11月14日に出席した山の手西グループのインターシップミーティング(IM)についてお話しします。「IM」とは同一グループの13クラブが協力して一つの奉仕プログラムを実行するためのミーティングで、目黒雅叙園で4,50名の参加で、小宮悦子さんが中心となって2008年に立ち上げたNPO「ジャパハート」のカンボジアの多面的な医療支援活動に資金協力をするプロジェクトについて話し合われていました。若い人たちの新しい発想で寄付金も100万円を集めたとの報告がありました。

★ 合同クリスマス例会プレゼントのお願い (東京中央 RC 石井利明親睦委員長)

毎年プレゼントの協賛をお願いしていますが、今年は当クラブ30周年と貴クラブの15周年が重なる年なので予算を30万円獲得しました。少なくとも2人に1個はプレゼントが渡るように手配するつもりなので、是非ご協力下さい(依頼書配布)。(送り先:12月14日まで 貴クラブ事務局へ、12月15日から21日まで 帝国ホテルへ)

石井利明様 クリスマスプレゼントをお願いいたします!
(東京中央 RC)

田中 智様 クリスマス例会では多くのご出席をどうぞよろしくお
(東京中央 RC) 願います。

野呂洋子 会長 昨日財団のシンポジウムに参加して参りました。ジョン
ジャン氏はとても真面目そうな方でした。

辻喜代子 幹事 東京シティ日本橋ロータリークラブ主催で11月26日 中央区
立日本橋中学校吹奏楽素晴らしいです。感動いたしました。全国大会で金賞を数多くとっていらっしゃるそうです。

秋葉良子 会長 今日友人の金(キム)様がお見え下さいました。
とても嬉しく大歓迎です!

栗原里央子 会員 今日秋山先生にお越しいただき目についてのお話
しをお聞きしたく楽しみにしておりました。

小林真由美 会員 ロサンジェルスロータリーにMake upしてきました。

ここに合計 12,000円/今期累計 454,600円

卓話

目医者をつぶやき

眼科医師 秋山 健一様



- 私は1966年に医学部を卒業し、留学を経て、大病院の眼科に勤務し、1992年から父の主宰する秋山眼科の院長を引継いでいます。
- 最近目のことが話題になることが多いので、本日はiPS細胞による治療、LASIK治療、多焦点眼内レンズによる治療、抗VEGF剤による加齢黄斑変性治療、レーザー白内障手術についてお話しします。
- iPS細胞治療
これは素晴らしいものではありますが、まだ研究段階から進み始めたレベルで、今のところ1000万円以上の費用が見込まれ、あと何年で臨床医学で応用出来るようになるか見込も立っていません。
- LASIK治療
当初年40万件も行われていましたが、感染症の発症が多く報告され、医療過誤訴訟も多発したため現在では年4万件程度になっています。感染症の発症を防ぐため、現在はフラップ(広い切開部分)を開けずレンズを埋め込む方式が中心となっています。但し、子供には適用できず、50歳を過ぎるとマイナス面が多くなる点に問題があります。
- 多焦点眼内レンズ(遠近両用レンズ)治療
きちんと遠近視野が確保できるのであれば夢のような話ですが、現時点では近くを見るときには遠くのためのレンズが視野の邪魔になり、遠くを見るときには近くのためのレンズが邪魔になる状態と言われています。女性や眼鏡をかけたことのない人には満足感があるようですが、眼鏡の実績のある人には視野の質が下がるといえます。
- 抗VEGF剤の硝子体注射
加齢黄斑変性や糖尿病網膜症などで網膜の新生血管の不必要な成長で起こる毛細血管の炎症を血管内皮増殖因子(VEGF)に対する抗体を注射することで抑える治療法ですが、繰り返し行う必要があったり、薬剤が高価なこと、又効果のある患者はむしろ少ない点が問題です。
- レーザー白内障手術
従来の白内障手術では医師のマニキュアル手術(手技)で水晶体の切開が行われていたのに対し、レーザー光を使用して切開を行うもので、手技では若干歪み切開面がレーザーの正確さのためほぼ真円になる点に違いがあります。但し、手術代がプレミアムとして高くなるのですが、患者さんの実際の見え方にはほとんど差が出ないのが実態です。
- 目の病気には白内障・緑内障・加齢黄斑変性などがあります。
白内障は、角膜の下で直径約9mmの水晶体が混濁してくる病気で、水晶体は毛様筋により引っ張られており形を変えてピントを合わせていますが、40歳を超えると固くなり動きが悪くなって老眼と共に白内障も生じてきます。通常は多少濁っても視力に影響はなく、10人に1人が日常生活が不自由になる症状に至ります。視力が0.5以下になったら手術をしたり、ゴルフや運転などのために早めに手術をするケースもあります。手術としては、混濁した水晶体を超音波で破碎して吸引し、人工水晶体を挿入することになります。
- 緑内障は、視神経の変形と視野欠損が生じる病気で、古くから眼圧が上昇することで視神経が障害される病気と言われてきましたが、眼圧が正常範囲内であっても緑内障に罹患している患者も多いことが確認され、現在は視神経乳頭の脆弱性が原因と考えられています。
統計上40歳以上の日本人の5%が有病者と評価されています。視野は片目で90°+40°、両眼で左右に180°ですが、緑内障では狭くなっていきます。通常15位の眼圧が突然の発作で60を超えると1日、2日位で失明に至ることもありますので注意して下さい。治療は眼圧を下げることで、進行を防止したり、遅らせることができるものですが、視神経が障害されるに至ったものは回復させることはできないのが現状です。現在は点眼薬で眼圧を下げる治療が一般的で、緑内障を発症すると一生眼科医と縁が切れないが、失明に至ることは少なくなっています。
- 加齢黄斑変性とは通常60歳を超えると加齢に伴い、網膜の中心部の黄斑部が変性し、視野中心部に視力障害を発生するもので、失明の危険もあります。欧米では以前から失明の主要な原因と考えられていましたが、日本人の罹患率は低いと言われています。診断は光干渉断層計(OCT)によって、網膜の断面の状態を調べることで容易に判断が付きやすくなります。治療法はほぼ確立しており、抗VEGF剤により新生血管の成長を抑えたり、光に反応する薬剤を投与して変性部に薬剤が廻った時点でレーザーを照射して新生血管を閉塞する方法などがあります。
- 私のつぶやきとしては、
・遠近両用メガネの適切な使用
・白内障通常手術の適正評価
・眼病の正しい理解と対応
・頼れる眼科医に照会すること
・『頼れる医者に会いたい』外山雅章著、ビジネス社刊、2003年
などをお薦めします。

(要約文責 宮下)

例会報告 第644回 2016年12月5日(月)

出席率 63.64% (出席者25名+メーキャップ3名/正会員48名-休会4名)

❖ 理事会だより

本日の議題

- ・次回(2019年予定)規定審議会に提案するクラブ立法案(地区申入れ)について。
- ・地区グループ「奉仕のつどい」事例発表について。
- ・12月12日例会の卓話時間に、クラブ定款・細則の改正案を討議する件。
- ・オリンピック・パラリンピックの関係者へ卓話をお願いする件。
- ・カンボジアスタディツアー(2017年1月3日から1月8日)について。
- ・被災地植樹のケア活動プロジェクト(2017年6月予定)について。

❖ 幹事報告(辻喜代子幹事)

- ・ロータリー財団100周年事業の一環として、東京中央RC主催の子供のためのクリスマスチャリティコンサートが当クラブ共催となり、12月1日、当クラブから協賛金5万円を拠出しました。
- ・本日は、ロータリーの友12月号、ニューモラルを配布しました。
- ・12月12日例会の後には、第3回クラブ協議会があり、定款・細則改正問題を協議しますので、皆様ご出席をお願い致します。
- ・昨日 RYLA (Rotary Youth Leadership Awards) の集まりがあり、講義を聞いて勉強になり、刺激を受けました。
- ・ポリオ寄付の法人版の要請が本部からあり、1社5万円ですがよろしくお願い致します。



❖ パナー交換

初めてメーキャップいただいた柏崎 RC 松村様とパナー交換を致しました。



❖ 12月のハッピーバースデー

小磯優子会員(12月22日生れ)、田中結加会員(12月15日生れ)

❖ 2750地区ガバナーご挨拶(大槻哲也ガバナー)

東京中央新 RC の野呂会長と辻幹事の名コンビにはいつも地区に大変協力して頂いて大変感謝しております。本日は、貴クラブ丸山会員から、是非小磯会員のイニシエーションスピーチを聴いてほしいとの注文があり駆けつけました。今後地区大会、国際大会もありますが、健康で楽しく頑張りましょう。



❖ 米山奨学金授与

野呂会長から米山留学生朱芸綺さんへ米山財団からの奨学金が授与されました。



大槻哲也様 (2750地区ガバナー) こんにちは。小磯会員のイニシエーションスピーチを聴きたいという思いで、ニコニコします。

野呂洋子 会長 本日は小磯さんのイニシエーションスピーチを楽しみにしてきました。宜しくお願いいたします。

辻喜代子 幹事 いよいよ12月ですね! 当社もまず社員が健康で笑顔で働く事ができるようガンバります!

秋葉良子 会長 12月3日〜、牧場にて夜のライトアップが始まりました! 来場者がたくさんいらしてくれと良いな!!と願っています。

後藤啓二 会員 いつもありがとうございます。

白水真子 会員 この1か月旅行続きです。京都、香港、直島、いずれもかけ足でしたが、充実した旅行でした。

ここに合計 17,000 円/今期累計 471,600 円



イニシエーション スピーチ

小磯 優子 会員

社会保険労務士の仕事

- 社会保険労務士は「社労士」と略していますが、社会保険(医療保険、年金保険、介護保険、雇用保険、労災保険の5種類)の書類作成手続代行・労務管理の相談などを行うもので、年1回の国家試験があります。
- 社労士は、全国社会保険労務士連合会に登録して、開業社労士(個人で事務所を開く形態)又は勤務社労士(企業や団体に属して仕事を行う形態)として業務を行います。
- 最近の社労士試験の状況は、平成28年合格者1770人、合格率4.4%、平成27年合格者1051人合格率2.6%です。私が合格した平成3年度は合格者1298人合格率9.6%でした。
現在社労士は全国で40,426名、その25% 9,878名が東京に登録されています。
- 弁護士・税理士が明治時代から認められているのに対し、社労士は昭和40年代に社会保険制度が整備されると共に成立した資格です。社会保険については社労士の独占業務となっています。
- 私は、平成5年に「OURS」という社労士法人を立ち上げ、現在従業員17名で、顧問先の業務を処理しています。現在は全国で社会保険業務について電子申告が採用されていますので、当社労士法人も仙台から長崎まで全国の顧問先から業務を受任しています。
- 健康保険に「傷病手当金」という制度がありますが、十分知られておらず、適用範囲の拡張を図るのも社労士としての仕事です。この手当は補償期間が1年半で終了しますが、例えば食道がんについて1年半受給し一旦回復し会社に復帰してから転移して再発した場合については詳細な規定はありません。ところが、食道がんが転移して肺がんを発症した場合は「転移」という医師の診断書が障害となり、手当金は出せないと判断されたケースで、私が診断書の「転移」という文字を削除してもらえば受給できるというところまで手続を進めましたが、その給付決定の直前に患者さんが亡くなってしまいました。
- 労務管理相談では、30歳の男性眼科医師が病院に隣接して眼鏡販売店を経営していたのですが、社員が10人未満で就業規則作成義務がなく「休職制度」が導入されていなかったため、胸腔がんを発症しても「休職制度」に基づく手当制度を利用できなかったのです。それ以来従業員の少ない企業にも休職制度の導入をアドバイスするようになりました。
- 日本の社会保険制度はとてよい内容なので、東南アジアなど未整備な海外へこの制度の普及を促進する事業を行っています。
平成26年のセミナーでは、大槻ガバナーが社労士として海外事業促進のセミナーで講演され、海外へ制度を輸出する意義を説かれていました。
- 最近行政の協力もあり、インドネシアから日本の社労士制度の研修に来日するグループがあり、うちの社労士法人にも来訪して顧問先との業務を見学していかれました。
社労士連合会では、今後ベトナム・マレーシアへ促進事業を進める意向で準備をしています。

(要約文責宮下)

❖ 観劇同好会お知らせ(曾根章乃会員)

新春大歌舞伎2017年1月21日(土)を観に行きます。公演詳細は井伊大老、越後獅子、傾城、松浦の太鼓などで玉三郎も出演します。申込は白水会員までお願いします。

クラブ週報編集担当

宮下文夫・小堀彰・落合守征・左明貴子・星田奈々子・吉田しおり